

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	おきなわ工芸の杜	対象年度	令和4年度 【R6.7.30訂正版】
------	----------	------	-----------------------

### 【目次】

I.	履行確認・評価	2
1.	維持管理業務	2
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 清掃</li> <li>(2) 保守・点検</li> <li>(3) 保安・警備</li> <li>(4) 小規模修繕</li> <li>(5) 備品購入</li> <li>(6) 防犯・防災対策</li> <li>(7) 料金徴収業務</li> </ul>	
2.	運營業務	5
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 利用実績               <ul style="list-style-type: none"> <li>1) 利用者数等（又は入居率等）</li> <li>2) 施設稼働率</li> <li>3) 教室・イベント等参加者数</li> </ul> </li> <li>(2) 運営企画</li> <li>(3) 受付・接客</li> <li>(4) 広報</li> <li>(5) 情報管理</li> </ul>	
3.	自主事業	8
II.	サービスの質の確認・評価	9
III.	財務状況の確認・評価	10
1.	事業収支	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 収入</li> <li>(2) 支出</li> </ul>	
2.	経営分析指標	
IV.	総合評価	12
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 目標</li> <li>2. 評価結果</li> </ul>	
附表	経営状況分析シート	13
その他	アンケート様式	14

※必要に応じて項目を追加・削除する。

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	おきなわ工芸の杜	対象年度	令和4年度
指定管理者	おきなわ工芸の杜共同企業体 (構成員名:株式会社沖縄TLO、株式会社沖縄ダイケン) 指定期間:令和4年4月1日～令和7年3月31日	所管課	商工労働部 ものづくり振興課

## I. 履行確認・評価

## 1. 維持管理業務

## (1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
日常清掃		○	休館日を除き、3名体制で毎日実施	指定管理者からのヒアリング及び業務日誌等で確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理に努める。
定期清掃		○	フローリング床面、カーペット、ガラス窓の清掃を定期的実施			

## (2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
貯水槽清掃		○	1回/年	指定管理者からのヒアリング及び点検書類にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理及び環境整備に努める。
植栽の除草作業		○	5回/年			
自家用電気工作物 保安管理業務		○	月次点検12回/年 年次点検1回/年			
非常用発電機保守 点検		○	機能点検1回/年 総合点検1回/年			
空調設備保守点検		○	2回/年			
消防設備保守点検		○	機器点検2回/年 総合点検1回/年			
防火対象物定期 検査		○	1回/年			
昇降機設備保守 点検		○	月次点検12回/年 定期点検4回/年			
入退館設備保守 点検		○	1回/年			
空気環境測定		○	6回/年			
作業環境測定		○	2回/年			
飲料水水質検査 ・一般16項目 ・一般11項目 ・特殊12項目		○	1回/年			

飲料水残留塩素測定		○	1回/週	指定管理者からのヒアリング及び点検書類にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も適切な衛生管理及び環境整備に努める。
簡易水道検査		○	1回/年			
排水水質検査		○	1回/年			
ねずみ・こん虫防除		○	3回/年			
局所排気装置の点検		○	12回/年			
空調室内機・全熱交換機定期点検		○	2回/年			
空調室外機簡易目視点検		○	4回/年			
工芸機器等の点検	○	○	日常点検及び定期点検(毎月)			

## (3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
防災、空調、設備機器の保守管理		○	総合設備管理			
機械警備		○	開館日、休館日の9時～18時は指定管理者にて巡回を実施。18時以降はセンサーによる機械警備により、異常があれば警備員が現場確認	事業報告書のとおり適切に実施されている。	事業計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き施設の安全確保に努める。

## (4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
補修・修繕・更新の必要が生じた場合は工事計画をサポートする。軽微な修繕による修復は速やかに対応。	○	○	展示販売イベントなどで発生した壁面の剥がれを修復	施設の機能維持、安全管理のための修繕が実施されていた。	状況に応じ適切に業務が実施されている。	良好。不具合への対応については今後も柔軟に対応し、施設機能の維持に努める。

## (5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
備品の購入	○		展示品および設備の円滑な稼働・貸出に必要な備品を購入	報告書のとおり適切に実施されていた。	状況に応じ適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な備品管理に努める。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防計画の策定 消防設備保守点検	○	○	消防計画を作成し、豊見城市消防本部に提出し、防災訓練を実施 消防設備保守点検(機器点検、総合点検)を実施 空調、排煙窓の点検等	指定管理者からのヒアリング及び関係書類にて確認。報告書のとおり適切に実施されていた。	適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な安全管理に努める。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設利用料の徴収	○		券売機にて施設利用料を徴収 領収証は窓口にて発行 口座振り込みによる利用料徴収も実施	指定管理者からのヒアリング、料金徴収フロー図、出納簿にて確認。事業報告書のとおり適切に実施されている。	適切に業務が実施されている。	良好。引き続き適切な施設管理に努める。

※必要に応じて項目を追加・削除して記入すること。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

1. 維持管理業務 取組改善案	適切な管理業務が実施された。今後も来館者や入居者が安全・安心に利用できるよう、適切な施設の管理運営に努める。
--------------------	--

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和5年度)の主な取組改善案を記入すること。

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

	令和3年度実績	事業計画 (目標値)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
利用者数及び来館者数	—	70,000	65,280	—	93%	工芸関係者の施設利用や、各種イベント等を通して一般来館者の集客を図ることができた。今後は、さらに工芸関係者向けに附属設備や機械器具の利用周知を強化することで、工芸関係者の施設利用増加を図る必要がある。また、工芸関係のイベント誘致や近隣施設・周辺自治体等との連携を強化することで、体験等を含めた一般来館者の施設利用についても促進する必要がある。
利用者数(延べ人数)	—	40,000	31,984	—	80%	
施設利用(入居者)	—		4,923	—		
貸し工房	—		3,706	—		
体験工房	—		1,217	—		
施設利用(一般)	—		14,857	—		
多目的室(工芸)	—		6,275	—		
多目的室(工芸以外)	—		2,850	—		
エントランスホール(工芸)	—		1,155	—		
エントランスホール(工芸以外)	—		44	—		
企画展示室(工芸)	—		1,073	—		
企画展示室(工芸以外)	—		180	—		
共同工房(染物)	—		586	—		
共同工房(染織共通)	—		203	—		
共同工房(織物)	—		464	—		
共同工房(漆芸)	—		480	—		
共同工房(木工・三線)	—		1,547	—		
共同工房(工芸縫製)	—		0	—		
共同工房(金細工)	—		0	—		
附属設備利用	—		6,451	—		
機械器具利用	—		5,753	—		
共同工房(染物)	—		387	—		
共同工房(織物)	—		879	—		
共同工房(漆芸)	—		335	—		
共同工房(木工・三線)	—		4,068	—		
共同工房(工芸縫製)	—		60	—		
共同工房(金細工)	—		24	—		
来館者数	—	30,000	33,296	—	111%	
一般(個人・団体)	—		26,691	—		
工芸研修生	—		3,252	—		
体験(個人・団体)	—		3,353	—		

評価(①利用状況)

B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

[1] 入居率等 ※利用者数等で測れない施設は「1) 利用者数等」に代えて記載

	令和3年度実績	事業計画 (目標値)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
19室/23室	—	55%	83%	—	125%	良好。初年度目標値を上回る入居率となった。
入居率 貸し工房(18室)	—		15室	—	125%	
体験工房(5室)	—		4室	—	133%	

入居率等を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率  
 S : 110%以上  
 A : 100%以上、110%未満  
 B : 80%以上、100%未満  
 C : 80%未満

2) 施設稼働率

	令和3年度実績	事業計画 (目標値)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
平均稼働率	—	13.5%	10.1%	—	75%	各工房や多目的室、エントランスホールや展示室は計画を上回る稼働率となっている。機械器具等の利用については、備品が細かく分かれているため諸室と比較すると稼働率は低くなっている。工芸関係者向けに施設利用の周知を強化し、各分野の関係者の利用促進を図る必要がある。
施設利用	—	15.3%	23.6%	—	154%	
貸し工房	—	27.6%	79.2%	—	287%	
体験工房	—	75.0%	74.4%	—	99%	
多目的室	—	9.2%	32.4%	—	352%	
エントランスホール	—	1.7%	15.5%	—	912%	
企画展示室	—	1.7%	16.1%	—	947%	
共同工房(染物)	—	11.5%	4.7%	—	41%	
共同工房(染織共通)	—	9.2%	7.8%	—	85%	
共同工房(織物)	—	10.7%	8.3%	—	78%	
共同工房(漆芸)	—	9.2%	13.9%	—	151%	
共同工房(木工・三線)	—	9.2%	31.0%	—	337%	
共同工房(工芸縫製)	—	9.2%	0.0%	—	0%	
共同工房(金細工)	—	9.2%	0.0%	—	0%	
附属設備利用	—	0.3%	4.4%	—	1467%	
機械器具利用	—	25.0%	2.4%	—	9%	
共同工房(染物)	—		5.2%	—		
共同工房(織物)	—		3.5%	—		
共同工房(漆芸)	—		0.6%	—		
共同工房(木工・三線)	—		4.7%	—		
共同工房(工芸縫製)	—		0.2%	—		
共同工房(金細工)	—		0.0%	—		
平日・土日祝日別稼働率	—					

施設稼働率を①利用状況の評価項目とする場合に本欄を使用する。

評価(①利用状況)

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S: 110%以上

A: 100%以上、110%未満

B: 80%以上、100%未満

C: 80%未満

3) セミナー・ワークショップ等

	内容	令和3年度実績	事業計画 (開催数)	令和4年度実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
セミナー・ワークショップ	入居者・県内事業者、異業種等との交流会	—	2	2	—	100%	良好。引き続き異業種交流会の開催や、入居者や工芸関係者を対象としたセミナー・ワークショップを実施する必要がある。
	入居者向けセミナー・WS	—	2	4	—	200%	
計		—	4	6	—	150%	

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉309日	開館日数:309日 臨時開館:2日 (5/2,10/31) 臨時休館:2日 (8/31,10/23)	報告書のとおりである。	報告書のとおりである。	適切な開館日数、開館時間である。
〈開館時間〉9時～18時	開館時間 9時～18時			

## (3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	前定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
施設案内	○		窓口業務 工芸の杜の目的・役割の説明 施設全体の案内 イベント出展者のサポートなど	報告書のとおり適切に実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き入居者や一般来館者への丁寧な対応に努める。
入居者支援	○		入居者の事業支援、相談対応、要望への対応など			

## (4) 広報(情報発信)

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	前定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
HPの定期更新及びSNSでの情報発信	○		施設利用及びイベントに関する情報発信	報告書のとおり実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。イベントやセミナーに関するお知らせを中心に、定期的に更新されている。SNSの活用がさらにできると良い。
工芸品及び工芸従事者に関する情報発信	○		常設展示の修正	報告書のとおり実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。施設や工芸産業の振興のため、今後も積極的な情報発信を実施する必要がある。
			リーフレット配布 入居者及び工芸従事者のイベント情報発信(ちらし設置等)			
県・市町村、関係団体、観光業界、マスコミ等との連携	○		TV番組等の取材対応	報告書のとおり実施されている。	関係者と連携し、適切に対応している。	良好。TV番組をはじめとした取材等については、施設や工芸産業のPRのため今後も引き続き対応する。

## (5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	前定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報保護に関する法令等を遵守し、個人情報の漏洩、改ざん等の防止及び適正管理に努める。	○		個人情報書類は施錠可能なキャビネットにて保管	報告書のとおり適切に実施されている。	計画の通り実施されている。	良好。今後も引き続き適正な管理に努める。

## 3. 自主事業

事業計画 (当初)	事業計画 (変更)	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
		前定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
工芸体験 事業 【収入】 2,760,000 円	ワーク ショップ	○		【実績】27,000円 木工ワークショップ 体験者:27人			
工芸に関 する展示 会 【収入】 1,500,000 円	イベント開 催	○		【実績】628,500円 ①夏の工芸もの づくり体験 出展:23団体(う ち入居者6団体) 来場者:833人 ②工芸の杜まつ り2023 出展:51団体(う ち入居者15団 体) 来場者:3,570人	報告書のとおり実 施されている。	計画の通り実施 されている。	良好。工芸産業振興のため、今後も 引き続き実施する必要がある。
カフェ・販 売 【収入】 5,180,000 円	商品販売	○		【実績】233,315円 工芸品の販売		カフェについ ては入居事業者が 集まらず、イベン トごとに県での使 用許可を行っ た。工芸品販売 については年度 後半から実施す ることができた。	カフェ及び工芸品の販売につい ては、R5年度に店舗としての稼働予定 があるため、施設利用者のニーズに 合わせた効果的な事業実施が期待さ れる。
-	施設利用 者支援	○		【実績】389,564円 コピーサービス、 出展支援、木製 什器等制作、織 物技術講座 他		利用者のニーズ に合わせ、適切 に実施している。	良好。今後も施設利用者への適切な 支援事業を引き続き実施する必要が ある。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	事業計画に基づき、おおむね良好に実施している。施設の稼働率向上のため、県民等への広報及び工芸関係者への施設機器利用に関する周知を促進する必要がある。
-----------------------------	--

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和5年度)の主な取組改善案を記入すること。



Ⅱ. サービスの質の確認・評価

アンケート実施方法	アンケートおよび要望受付		回答者数	199	アンケート内容	別紙参照
評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者	現状分析・課題	
	令和3年度評価	令和4年度目標	令和4年度評価			
維持管理業務 施設・設備管理(施設について)	〈満足度〉〇% ※1 ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%	〈満足度〉80%以上	回答数(168件) 〈満足度〉100.0% ・とても良い82.1% ・良い17.9% ・普通0.0% ・悪い0.0% ・とても悪い0.0%  〈意見・要望等〉 ・工房が開いているといいと思います。 ・場所が分かりづらいので、看板を設置してほしい。	S	(要望への対応) 工芸の杜看板を設置 工房の運営について来館者に説明対応。入居者へは、工房のスケジュール掲示を依頼した。  (自己評価) 入居者及び来館者からの意見・要望に対し、適切に対応できている。	来館者からの要望に対して適切に対応している。工房入居者の日中の在室状況を含め、施設として来館者に満足いただけるよう引き続き適切な対応に努める。
運営業務 接客対応	〈満足度〉〇% ※1 ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%	〈満足度〉80%以上	回答数(199件) 〈満足度〉83.9% ・とても良い46.7% ・良い37.2% ・普通16.1% ・悪い0.0% ・とても悪い0.0%  〈意見・要望等〉 特になし	A	(要望への対応) 特になし  (自己評価) 入居者及び来館者に対し、丁寧な接客に努めた。また、相談やお問い合わせに対しては、迅速かつ適切に対応できている。	窓口や電話等丁寧に対応している。引き続きさらなる満足度向上に努める。
施設・設備 (施設利用の感想)	〈満足度〉〇% ※1 ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%	〈満足度〉80%以上	回答数(31件) 〈満足度〉93.5% ・とても使いやすい41.9% ・使いやすい51.6% ・普通6.5% ・使いづらい0.0% ・とても使いづらい0.0%  〈意見・要望等〉 ・トイレの場所が分かりづらい ・喫煙所を設置してほしい ・クーラーの利用が無料なのでありがたい ・ネット回線の改善と携帯電話の繋がりを良くしてほしい。	S	(要望への対応) ・トイレの場所がわかるように案内板設置 ・喫煙所の設置について検討→不可能 ・携帯キャリアへ室内アンテナ設置依頼  (自己評価) 入居者及び来館者からの意見を随時取り入れ、施設の利用環境向上に努めた。指定管理者で対応できない要望については、県と連携を図り、改善に努めた。	入居者及び来館者からの要望に対して、適切に対応している。指定管理者と情報交換を行い、利便性向上のため今後も引き続き適切な対応に努める。
利用条件(利用料金)	〈満足度〉〇% ※1 ・満足〇% ・やや満足〇% ・やや不満〇% ・不満〇%	〈満足度〉80%以上	回答数(31件) 〈満足度〉83.9% ・とても安い51.6% ・安い32.3% ・適当12.9% ・高い3.2% ・とても高い0.0%  〈意見・要望等〉 ・洗い場の料金が高い。	A	(要望への対応) 洗い場の区分け料金設定を県に相談  (自己評価) 適切な利用料金を検討し、随時県と調整を行った。	利用料金については、県と指定管理者で情報交換を行い、今後適切に対応していく。
総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉〇% ※1	〈満足度〉80%以上	〈満足度〉90.3%	評価 (②満足度)  S	(自己評価) 維持管理業務及び運営業務について、全ての項目で80%以上の満足度となっており、一定の評価をいただいている。引き続き入居者及び来館者からの意見・要望を取り入れ、評価を維持できるよう努める。	利用者からの要望やご意見に適切に対応し、一定の好評価をいただいている。さらなる満足度向上に向け、引き続き丁寧な対応に努める。

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定すること。  
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※満足度とは、指定管理者が提供するサービスに対する利用者の満足度のことをいうものとし、回答選択肢のうち、中位を超える割合により算定するものとする。

【評価基準 (②満足度)】  
総合評価においては各評価項目の満足度の平均  
各評価項目においてはそれぞれの満足度  
S : 90%以上  
A : 80%以上、90%未満  
B : 70%以上、80%未満  
C : 70%未満

Ⅱ. サービスの質の確認・評価 取組改善案	施設管理や利用において特に満足度が高い。引き続きアンケートや入居者面談から施設利用者及び来館者のニーズの把握に努める。
--------------------------	---

※「Ⅱ. サービスの質の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和5年度)の主な取組改善案を記入すること。

## III. 財務状況の確認・評価

## 1. 収支

## (1) 収入

収入項目		令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	施設利用料(貸し工房・体験工房)	—	3,983,850	4,607,360	—	116%	
	施設利用料(多目的室等)	—	798,660	1,471,420	—	184%	
	施設利用料(共同工房)	—	4,026,825	1,645,380	—	41%	
	附属設備利用料	—	10,140	119,860	—	1182%	
	機械器具利用料	—	1,196,250	1,476,020	—	123%	
計		—	10,015,725	9,320,040	—	93%	
指定管理料		—	81,369,000	81,369,000	—	100%	
自主事業収入	ワークショップ	—	2,760,000	27,000	—	1%	
	出展料	—	1,500,000	628,500	—	42%	
	商品販売	—	5,180,000	233,315	—	5%	
	施設利用者支援	—	0	389,564	—		
計		—	9,440,000	1,278,379	—	14%	
維持管理費	光熱水費	—	0	3,445,383	—		
	通信運搬費	—	0	138,021	—		
	共益費	—	0	313,807	—		
計		—	0	3,897,211	—		
雑収入		—	0	37,159	—		
合計(A)		—	100,824,725	95,901,789	—	95%	
(現状分析・課題)							
収入は計画を下回る結果となった。利用料金収入ではほとんどの項目で計画を上回っているが、共同工場の施設利用料については、工芸関係者への利用周知を今後さらに積極的に行う必要がある。自主事業については、令和4年度実績をふまえて計画の見直しを行い、次年度以降の事業収入増に向けて改善する必要がある。							

## (2) 支出

支出項目		令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費		—	37,080,000	42,532,933	—	115%	
旅費		—	818,400	297,296	—	36%	
食糧費		—	12,100	23,272	—	192%	
消耗品費		—	550,000	1,507,198	—	274%	
燃料費		—	66,000	28,522	—	43%	
印刷製本費		—	660,000	300,430	—	46%	
光熱水費		—	8,184,000	13,427,897	—	164%	
修繕費		—	264,000	0	—	0%	
通信運搬費		—	198,000	30,176	—	15%	
保管費		—	0	0	—		
広告費		—	660,000	6,090	—	1%	
手数料		—	39,600	25,085	—	63%	
保険料		—	68,200	61,710	—	90%	
委託料		—	36,099,448	34,586,618	—	96%	
使用料及び賃貸費		—	1,399,200	1,886,203	—	135%	
備品購入費		—	1,034,000	228,869	—	22%	
負担金		—	33,000	8,000	—	24%	
公課費		—	13,200	200	—	2%	
その他		—	660,000	1,028,700	—	156%	
自主事業支出		—	0	1,075,507	—		
合計(B)		—	87,839,148	97,054,706	—	110%	
(現状分析・課題)							
初年度で計画の見通しが難しく、消耗品費や光熱水費、人件費において計画を上回る支出となった。効率的な施設運用に努め、経費削減を図る必要がある。							

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度実績	事業計画	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	-	12,985,577	-1,152,917	-	-9%	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(B))	-	15%	-1%	-	-8%	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	-	10%	10%	-	98%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	-	42%	44%	-	104%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	-	41%	36%	-	87%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	-	1,255	1,487	-	118%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	-	1,162	1,246	-	107%	
(現状分析・課題)						
初年度で計画の見通しが難しく、計画比は大幅なマイナスとなった。今後安定的な施設運営を行うにあたり、収支バランスの均衡に努める必要がある。						

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。  
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	B
-----------	---

<p>【評価基準(③財務状況)】                  収益率(事業収支/収入合計)                  A: 0%以上                  B: -5%以上、0%未満                  C: -5%未満</p>
--

III. 財務状況の確認・評価 取組改善案	施設開館1年目であり、計画の見通しが難しく収支ともに計画通りではない項目が多数見受けられる。今後は、施設利用者増に向けた広報の促進や自主事業の実施による収入の増を図り、経費削減を行いながら効率的な管理運営に努める。
--------------------------	---

※「III. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(令和5年度)の主な取組改善案を記入すること。

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストが上がり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標設定の考え方
成果指標	①利用状況	利用者数	85,000	100,000	100,000	令和6年度まで年間15,000人増
	②満足度	満足度	80%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	0%	0%	0%	運営継続可能な収支

2. 評価結果

評価項目	評価指標	令和3年度実績	事業計画(目標値)	令和4年度実績		現状分析・課題	評価(点数)	取組改善案	令和5年度目標値
				前年比	計画比				
成果指標	①利用状況	利用者数	70,000	65,280	-	93%	B(0)	事業計画に基づき、おおむね良好に実施している。施設の稼働率向上のため、県民等への広報及び工芸関係者への施設機器利用に関する周知を促進する必要がある。	85,000
	②満足度	満足度	80%	90.3%	-	112.9%	S(20)	施設管理や利用において特に満足度が高い。引き続きアンケートや入居者面談から施設利用者及び来館者のニーズの把握に努める。	80%
財務指標	③財務状況	収益率	15%	-1%	-	-8.0%	B(0)	初年度で計画の見通しが難しく、計画比は大幅なマイナスとなった。今後安定的な施設運営を行うにあたり、収支バランスの均衡に努める必要がある。	0%
活動指標	④重点取組事項	入居者向けセミナー・WS	2	4	-	200.0%	S(10)	民間企業としてのノウハウを活用し、引き続きセミナーやワークショップの実施及び内容の充実に努める必要がある。	3
総合評価		施設開館初年度であり、業務において手探りな部分もあったが、おおむね良好に運営している。今後は経費削減を行うとともに、自主事業によるショップ運営やイベントの実施によって財務状況の安定化を図り、施設利用者の増加及びさらなる満足度向上に努める必要がある。						A(30)	

※重点取組事項の「評価指標」には具体的な取組内容を記載すること。

※「総合評価欄」には、モニタリングの実施結果に基づき、施設の管理運営が適正に行われているか所見を記載すること。

※「現状分析・課題」、「取組改善案」はⅠ～Ⅲから転記する。

※「令和5年度目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

- 目標値に対する達成率
- S : 110%以上
- A : 100%以上、110%未満
- B : 80%以上、100%未満
- C : 80%未満

②満足度

- 総合評価における満足度(各評価項目の平均値)
- S : 90%以上
- A : 80%以上、90%未満
- B : 70%以上、80%未満
- C : 70%未満

③財務状況

- 収益率(事業収支/収入合計)
- A : 0%以上
- B : -5%以上、0%未満
- C : -5%未満

④重点取組事項

- 目標に対する評価
- S : 目標を大きく上回る
- A : 目標を概ね達成
- B : 目標を下回る
- C : 目標を大きく下回る

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	-	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

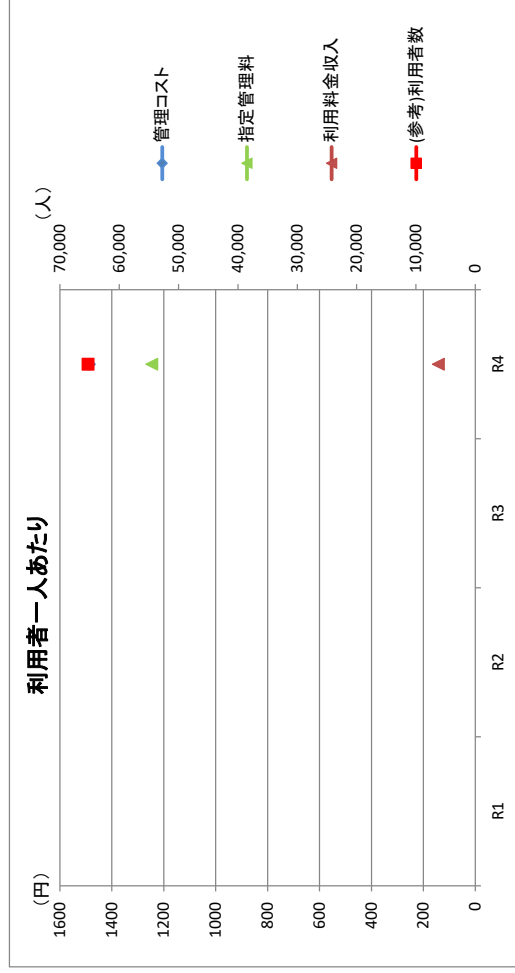
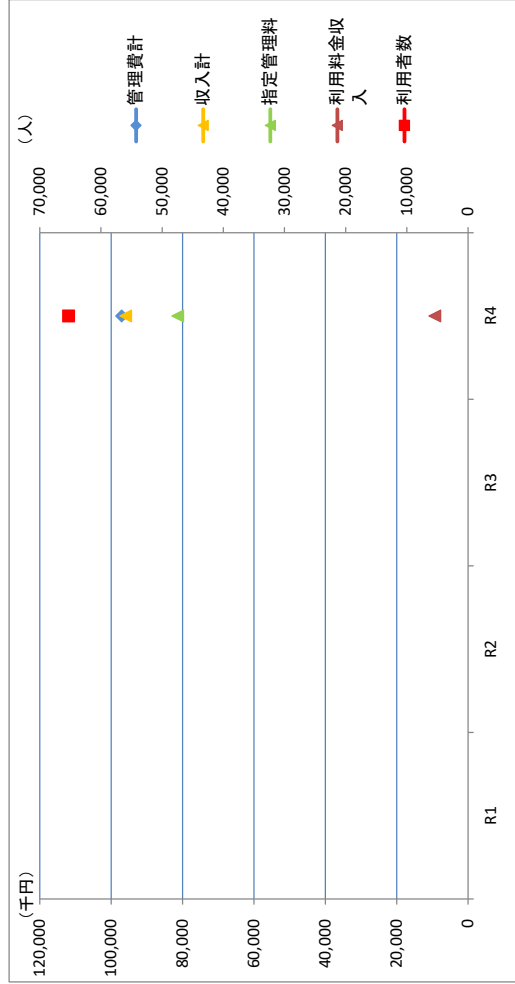
【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 かつ各評価項目においてC評価がないこと
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

経営状況分析シート【施設名称:おきなわ工芸の社】

成果指標	指標		指定管理			
	単位	目標	R1	R2	R3	R4
利用者数	人					
	実績					70,000
	目標比					65,280
	%					93%
	R3比					
財務指標	千円					81,369
	%					83.8%
	千円					9,320
	%					9.7%
	千円					3,897
	%					4.1%
	千円					1,278
	%					1.3%
	千円					37
	%					0.0%
	千円					95,901
	千円					97,054
	%					-1.153
	円					-1.2%
	円					1,487
	円					1,246
円					143	

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。  
 ※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。



業績変動の要因分析

令和4年度	開館初年度のため省略。
令和3年度	—
令和2年度	—
令和元年度	—

## おきなわ工芸の杜 お客様アンケート

この度は、「おきなわ工芸の杜」にご来館いただきありがとうございます。  
当館のサービス改善に活用させていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。

### 1. 何回目のご来館ですか（必須）

1回目 2～4回目 5～7回目 8～10回目 11回以上

### 2. あなたの年代を教えてください（必須）

10代未満 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

### 3. あなたの性別を教えてください（必須）

男性 女性 その他

### 4. あなたのお住まいを教えてください（必須）

県内（ ） 県外（ ） 国外（ ）

### 5. どなたと来館しましたか（必須）※（ ）内の該当するものに○を付けてください

ひとり 家族 友人 団体（観光ツアー・修学旅行・社会見学・遠足・その他）  
その他（ ）

### 6. あなたの職業を教えてください（必須）※（ ）内の該当するものに○を付けてください

工芸関係者（製造・流通・販売・学生・その他）  
その他（会社員・公務員・自営業・主婦・学生・その他）

### 7. 来館した目的を教えてください（必須・複数可）※（ ）内の該当するものに○を付けてください

施設の見学（展示室・貸し工房・体験工房・共同工房）  
工芸品の購入  
工芸の制作体験（織物・紅型・藍染・木工・漆器・陶器・ガラス・その他）  
工芸従事者との交流  
イベントへの参加（展示販売・セミナー・ワークショップ・その他）  
その他（ ）

### 8. 施設はどうでしたか

とても良かった 良かった 普通 悪かった とても悪かった  
理由（ ）

裏面へ

9. おきなわ工芸の杜スタッフの対応はどうでしたか

とても良かった 良かった 普通 悪かった とても悪かった  
理由（ ）

10. ご意見・ご要望がありましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

◇当館からの情報発信を希望する方は、メールアドレスをご記入ください。

※いただいた個人情報は、情報発信以外に利用しません。

メールアドレス（ ）

## おきなわ工芸の杜 利用者アンケート

この度は、「おきなわ工芸の杜」の施設等をご利用いただきありがとうございます。  
当館のサービス改善に活用させていただくため、アンケートへのご協力をお願いします。

### 1. 何回目のご利用ですか（必須）

1回目 2～4回目 5～7回目 8～10回目 11回以上

### 2. あなたの職業について教えてください（必須）※（ ）内の該当するものに○を付けてください

工芸関係者（製造・流通・販売・学生・その他） その他（ ）

### 3. あなたの年代を教えてください（必須）

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

### 4. あなたの性別を教えてください（必須）

男性 女性 その他

### 5. 利用目的を教えてください（必須・複数可）※（ ）内の該当するものに○を付けてください

工芸品の制作・加工 会議・打ち合わせ等  
イベントの開催（展示販売・セミナー・ワークショップ・その他）  
その他（ ）

### 6. 利用した施設等を教えてください（必須・複数可）

多目的室 エントランスホール 企画展示室  
織物工房 染物工房 洗い場 木工・さんしん工房 漆芸工房  
金細工工房 工芸縫製工房  
機械器具（ ）  
附属設備（ ）

### 7. 施設等を利用してみてどうでしたか

とても使いやすい 使いやすい 普通 使いづらい とても使いづらい  
理由（ ）

### 8. 利用料金はどうでしたか

とても安い 安い 適当 高い とても高い  
理由（ ）

裏面へ



9. おきなわ工芸の杜スタッフの対応はどうでしたか

とても良かった 良かった 普通 悪かった とても悪かった  
理由（ )

10. ご意見・ご要望がありましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました

◇当館からの情報発信を希望する方は、メールアドレスをご記入ください。

※いただいた個人情報は、情報発信以外に利用しません。

メールアドレス（ )